

報道関係各位

2023年9月26日  
SAS Institute Japan株式会社

## AIとアナリティクスをリードするSAS、 TD SYNEXを主要なグローバル流通パートナーに選定

戦略的契約に伴い、TD SYNEXとSASの双方のパートナーが  
規模および機能拡大の恩恵を享受できるように

アナリティクスのリーディング・カンパニーである米国SAS Institute Inc. (以下 SAS)は、ITエコシステムにおける世界トップクラスのITディストリビューターであり、ソリューション・アグリゲーターであるTD SYNEX (NYSE: SNX)とグローバル契約を結び、同社を SAS®のソリューション・プロバイダー・パートナーに製品を販売する主要なグローバル・ディストリビューターに選定しました。SASが、2層のチャンネル流通モデルを通じて、南北アメリカ、ヨーロッパ、アジアの多くの国々の選ばれたお客様に、SAS® Viya® クラウド・プラットフォームをはじめとするAIおよびアナリティクスの充実したソフトウェア・スイートを提供するのは今回が初めてです。

IDCのソフトウェア・チャンネル&エコシステム担当ディレクターであるポール・エドワーズ (Paul Edwards)氏は、次のように述べています。「TD SYNEXとの提携はSASの未来に向けた力強い動きであり、これにより、両社の事業規模、成長、リーチの拡大が促進されることでしょう。SASの間接流通チャンネル戦略をけん引する潜在力が、TD SYNEXにはあります」

TD SYNEXは、データ、AI、IoTといった高成長技術に多額の投資を続けることで、パートナーが専門知識、集約型ソリューション、ビジネス・イネーブルメントを利用して、データに基づく成果を生み出せるよう支援しています。SASの広範な[パートナー・エコシステム](#)、[業界に合わせた製品・サービスの提供](#)、および継続的なイノベーションは、TD SYNEXの全世界にまたがる幅広いネットワークと一連の専門スキルを補完するものです。

SASのグローバル・チャンネル担当バイスプレジデントであるジョン・キャリー (John Carey)は、次のように述べています。「間接流通チャンネルを通じて流通を推進し、パートナー関係を強化することは、SASの成長戦略の重要な部分を占めています。TD SYNEXとの新しい契約は、拡張性を高め、未開拓の市場に参入し、お客様、並びに大切なパートナーの皆様のために結果を出す上で助けとなります」

新しい契約のもと、SASソリューションの再販業者はTD SYNEXを通じて強化されたエクスペリエンスの恩恵を受け、追加の専門知識と地域的なプレゼンスの強化、および新市場でのリーチの拡大といったメリットを享受できます。この流通モデルにより、これらのパートナーはSASとの取引の拡大とカスタマー・エクスペリエンスの最適化に重点的に取り組めるようになります。

TD SYNEXのグローバル・データ、AI、IoTソリューション担当バイスプレジデントのクレイ・デイビス (Clay Davis)氏は、次のように述べています。「TD SYNEXは、ITエコシステムの可能性を解放するツールをパートナーに届けることに専心し、データの利用によりインテリジェンスを高めるソリューションの提供に重点的に取り組んでいます。TD SYNEXは、テクノロジー・ビジネス・パートナーのエコシステム全体にAIソリューションを行きわたらせることを目指し、パートナーがAIとアナリティクスの新しい機能を導入できるようにしながら、チャンネルにおけるグローバルなリーチを通じて、SASの成長をサポートできますことを心より嬉しく思います」

[SASパートナー](#)の詳細については、こちらをご覧ください。最新のニュース、イベント、インサイトも紹介しています。

### [TD SYNEXについて](#)

TD SYNEX (NYSE: SNX)は、ITエコシステムにおける世界トップクラスのITディストリビューターであり、ソリューション・アグリゲーターです。世界約100か国 15万人以上の顧客に対し、テクノロジーへの投資価値を最大化し、ビジネス成果の実証、成長機会を引き出す革新的なパートナーです。本社は米国フロリダ州のクリアウォーターとカリフォルニア州フリーモントです。約2万3,500人いる従業員は、1,500社を超える最高クラスのIT企業が提供する魅力的な製品、サービス、ソリューションを統合することに専念しています。エンドポイントから

クラウドまで抱えるポートフォリオは、クラウド、サイバーセキュリティ、ビッグ・データ/アナリティクス、AI、IoT、モビリティ、Everything as a Serviceといった最も成長率の高い技術分野を中心に構成されています。TD SYNnexは、顧客や地域社会に貢献し、尊敬される企業市民として意識的に行動することで、人々や地球に良い影響を与えることができると信じています。また、ITエコシステム全体において、多様で包括的な人材に選ばれる企業でありたいと願っています。詳細は、[www.TDSYNnex.com](http://www.TDSYNnex.com)をご覧くださいか、[LinkedIn](#)、[Facebook](#)、[Instagram](#)をご覧ください。

本ニュースリリース中の記述のうち、1933年米国証券法第27A条および1934年米国証券取引法21E条で定義された「将来予想に関する記述」に該当するものは、将来の期間における実際の業績が、本リリースで示唆されている将来の業績と大きく異なる原因となり得る、既知および未知のリスクおよび不確実性を含んでいます。TD SYNnexは、本リリースに含まれるいかなる将来予想に関する記述を更新する義務を負わないものとします。

Copyright 2023 TD SYNnex Corporation. All rights reserved.

TD SYNnex、TD SYNnexのロゴ、およびその他すべてのTD SYNnexの会社名、製品名、サービス名、およびスローガンは、TD SYNnex Corporationの商標です。その他の名称および商標は、各所有者に帰属します。

\*2023年9月12日に米国SAS Institute Inc.より発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

本原稿はSAS本社プレスリリースの原稿を抄訳したものです。本記事の正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語を優先します。

## **SAS**について

SASは、AIとアナリティクスのリーディング・カンパニーです。SASは、革新的なソフトウェアとサービスを通じて、世界中の顧客に対し、データをインテリジェンスに変換するためのパワーとインスピレーションを届けています。SASは「The Power to Know®(知る力)」をお届けします。

\*SASとその他の製品は米国とその他の国における米国SAS Institute Inc.の商標または登録商標です。その他の会社名ならびに製品名は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先  
**SAS Institute Japan株式会社**  
広報担当: [jpnpress@sas.com](mailto:jpnpress@sas.com)  
SAS PR事務局 (PRAP Japan)  
[sas\\_pr@prap.co.jp](mailto:sas_pr@prap.co.jp)